



2023年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2022年11月14日

上場会社名 株式会社セキュアヴェイル 上場取引所 東
 コード番号 3042 URL https://www.secuavail.com
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 米今 政臣
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 (氏名) 工内 健太郎 TEL 06-6136-0026
 四半期報告書提出予定日 2022年11月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：有（アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2023年3月期第2四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	502	11.2	△43	—	△43	—	△43	—
2022年3月期第2四半期	451	△27.9	△63	—	△59	—	△69	—

（注）包括利益 2023年3月期第2四半期 △39百万円（—％） 2022年3月期第2四半期 △69百万円（—％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	△5.68	—
2022年3月期第2四半期	△9.03	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第2四半期	1,361	1,070	78.6
2022年3月期	1,354	1,110	82.0

（参考）自己資本 2023年3月期第2四半期 1,070百万円 2022年3月期 1,110百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2023年3月期	—	0.00	—	—	—
2023年3月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

（注）1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,150	20.2	55	—	54	—	44	—	5.72

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社（社名）ー 除外 ー社（社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期2Q	7,690,000株	2022年3月期	7,690,000株
② 期末自己株式数	2023年3月期2Q	448株	2022年3月期	448株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期2Q	7,689,552株	2022年3月期2Q	7,689,552株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
- ・業績予想の前提条件及びその他関連する事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- ・2022/6/30開示「事業計画及び成長可能性に関する事項」の中で、同資料の次回更新時期を「2022年9月を予定」としておりましたが、現在、次期経営計画策定中のため、数値目標が定まり次第更新いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症に対する行動制限が緩和され、政府、地方自治体による積極的な経済対策への期待もあり、人流が回復基調で推移し、明るい兆しが見え始めておりましたが、欧州の情勢や、日米の金利差拡大に伴う急激な為替変動などの影響により、新たに物価上昇という波が経済活動に与える影響が懸念されるなど、先行き不透明な状況で推移しました。

当社グループの属する情報セキュリティ業界では、社会のネットワーク化に合わせて引き続き需要は堅調であるものの、企業や組織を狙ったサイバー攻撃が多発しており、複雑化、高度化する顧客のニーズに応えることがこれまで以上に重要となっております。

このような状況下、当社グループは24時間365日体制で、お客様にシステム環境を安全に健やかに使い続けていただくため、テレワーク、時差出勤等により、感染リスク低減を図りつつ、業務体制を維持継続してまいりました。

当第2四半期連結累計期間は、既存顧客とのストック型サービスの契約更新に伴うアップセルやクロスセルに加え、グループ会社との連携による新規パートナー企業の開拓、セキュリティソフトウェア「LogStare」シリーズの拡販に取組みました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における経営成績は、売上高502,373千円（前年同期比11.2%増）、営業損失43,269千円（前年同四半期は63,198千円の営業損失）となりました。経常損失は、43,569千円（前年同四半期は59,347千円の経常損失）となり、親会社株主に帰属する四半期純損失は43,688千円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失69,459千円）となりました。

セグメント別の経営成績は次のとおりであります。

(a) 情報セキュリティ事業

当セグメントの主力である情報セキュリティ事業につきましては、ストック型サービスの契約更新、新規案件の獲得、セキュリティソフトウェア「LogStare」シリーズの拡販に注力することで、売上高は419,343千円（前年同期比7.1%増）となりました。セグメント利益につきましては、6,452千円（前年同四半期は7,783千円のセグメント損失）となりました。

(b) 人材サービス事業

人材サービス事業につきましては、新規派遣先の獲得に加え、既存顧客への要員追加により、売上高は83,029千円（前年同期比37.9%増）、セグメント利益は、3,951千円（前年同四半期は1,419千円のセグメント損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は1,009,017千円となり、前連結会計年度末に比べ7,808千円の増加となりました。これは主に、前渡金が5,397千円、前払費用が5,257千円増加したことに対し、売掛金が1,885千円減少したことによるものであります。

固定資産は349,095千円となり、前連結会計年度末に比べ154千円増加いたしました。これは、有形固定資産が2,535千円、無形固定資産が2,537千円増加したことに対して、投資その他の資産が4,917千円減少したことによるものであります。

繰延資産は前連結会計年度末に比べ581千円減少し、3,293千円となりました。

この結果、資産合計は1,361,406千円となり、前連結会計年度末に比べ7,381千円増加いたしました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は232,294千円となり、前連結会計年度末に比べ42,726千円増加いたしました。これは主に、買掛金が11,341千円、前受金が34,689千円それぞれ増加したことによるものであります。

固定負債は58,620千円となり、前連結会計年度末に比べ4,422千円増加いたしました。これは主に、リース債務が5,312千円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は290,915千円となり、前連結会計年度末に比べ47,149千円増加いたしました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は1,070,491千円となり、前連結会計年度末に比べ39,767千円減少いたしました。これは主に、利益剰余金が43,688千円減少したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は78.6%（前連結会計年度末は82.0%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の連結業績予測につきましては、2022年5月13日決算発表時の業績予想を変更していません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	811,060	814,025
売掛金	128,975	127,090
原材料及び貯蔵品	1,642	3,230
前渡金	33,781	39,179
前払費用	13,917	19,174
その他	11,830	6,315
流動資産合計	1,001,208	1,009,017
固定資産		
有形固定資産	37,992	40,527
無形固定資産	—	2,537
投資その他の資産		
投資有価証券	248,116	250,806
その他	62,832	55,224
投資その他の資産合計	310,948	306,030
固定資産合計	348,941	349,095
繰延資産	3,874	3,293
資産合計	1,354,024	1,361,406
負債の部		
流動負債		
買掛金	14,233	25,575
未払金	12,021	15,137
未払費用	35,738	37,013
未払法人税等	16,013	6,526
未払消費税等	13,821	11,526
前受金	75,766	110,456
預り金	7,912	7,839
賞与引当金	13,917	16,047
その他	141	2,171
流動負債合計	189,568	232,294
固定負債		
資産除去債務	8,024	8,024
繰延税金負債	46,172	45,283
その他	—	5,312
固定負債合計	54,197	58,620
負債合計	243,765	290,915
純資産の部		
株主資本		
資本金	627,580	627,580
資本剰余金	323,782	323,782
利益剰余金	7,036	△36,652
自己株式	△123	△123
株主資本合計	958,275	914,586
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	151,983	155,904
その他の包括利益累計額合計	151,983	155,904
純資産合計	1,110,259	1,070,491
負債純資産合計	1,354,024	1,361,406

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
売上高	451,633	502,373
売上原価	279,456	313,204
売上総利益	172,176	189,168
販売費及び一般管理費	235,374	232,438
営業損失(△)	△63,198	△43,269
営業外収益		
受取利息	327	264
受取配当金	5	5
持分法による投資利益	1,683	—
助成金収入	570	1,140
雑収入	1,869	142
営業外収益合計	4,455	1,553
営業外費用		
支払利息	—	49
持分法による投資損失	—	1,221
創立費償却	189	189
開業費償却	391	391
雑損失	24	0
営業外費用合計	605	1,853
経常損失(△)	△59,347	△43,569
特別損失		
持分変動損失	—	1,729
20周年記念費用	1,852	—
特別損失合計	1,852	1,729
税金等調整前四半期純損失(△)	△61,200	△45,299
法人税、住民税及び事業税	4,330	1,000
法人税等調整額	3,927	△2,610
法人税等合計	8,258	△1,610
四半期純損失(△)	△69,459	△43,688
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△69,459	△43,688

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
四半期純損失(△)	△69,459	△43,688
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	24	3,920
その他の包括利益合計	24	3,920
四半期包括利益	△69,434	△39,767
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△69,434	△39,767
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△61,200	△45,299
減価償却費	10,284	7,190
賞与引当金の増減額(△は減少)	907	2,129
受取利息及び受取配当金	△332	△270
支払利息	—	49
持分法による投資損益(△は益)	△1,683	1,221
持分変動損益(△は益)	—	1,729
売上債権の増減額(△は増加)	△19,825	2,267
棚卸資産の増減額(△は増加)	—	△1,588
仕入債務の増減額(△は減少)	9,139	10,959
前受金の増減額(△は減少)	△10,620	34,689
その他	△12,472	△4,492
小計	△85,803	8,586
利息及び配当金の受取額	341	280
利息の支払額	—	△49
法人税等の支払額	△12,870	△10,121
営業活動によるキャッシュ・フロー	△98,332	△1,303
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△3,738	△2,646
貸付金の回収による収入	3,000	3,000
敷金の回収による収入	460	4,949
敷金の差入による支出	—	△403
投資活動によるキャッシュ・フロー	△278	4,900
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△19,053	△135
その他	—	△495
財務活動によるキャッシュ・フロー	△19,053	△631
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△117,663	2,965
現金及び現金同等物の期首残高	980,103	811,060
現金及び現金同等物の四半期末残高	862,439	814,025

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

I. 前第2四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2021年5月14日 取締役会	普通株式	19,223	5.00	2021年3月31日	2021年6月25日	利益剰余金

II. 当第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I. 前第2四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期 連結財務諸表 計上額(注) 2
	情報 セキュリティ事業	人材サービス 事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じ る収益	391,408	60,225	451,633	—	451,633
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	391,408	60,225	451,633	—	451,633
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	2,719	2,719	△2,719	—
計	391,408	62,944	454,353	△2,719	451,633
セグメント損失(△)	△7,783	△1,419	△9,202	△53,995	△63,198

(注) 1 セグメント損失の調整額△53,995千円は、セグメント間取引消去及び各報告セグメントに配分して
いない全社費用(主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費)であります。

2 セグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

Ⅱ. 当第2四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期 連結財務諸表 計上額(注) 2
	情報 セキュリティ事業	人材サービス 事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	419,343	83,029	502,373	—	502,373
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	419,343	83,029	502,373	—	502,373
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,015	16,518	18,534	△18,534	—
計	421,359	99,547	520,907	△18,534	502,373
セグメント利益又は損失(△)	6,452	3,951	10,404	△53,673	△43,269

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額△53,673千円は、セグメント間取引消去及び各報告セグメントに配分していない全社費用(主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費)であります。

2 セグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。